



2021年12月13日  
協和発酵バイオ株式会社

## 協和発酵バイオの山口事業所で 食品安全に関する国際規格「FSSC22000」の認証を取得

協和発酵バイオ株式会社(社長 南方健志)の山口事業所(事業所長 藤原義寿)は、2021年8月23日(月)付けで、食品安全システムに関する国際認証規格である「FSSC22000」※の認証を取得しました。

### 【 ※ FSSC22000 】

Food Safety System Certification 22000

食品安全マネジメントシステムの国際規格「ISO22000」および食品安全のための前提条件プログラム「ISO/TS22002-1」を統合した食品安全システムの国際認証規格

お客様の食品安全に対する関心は、ますます高くなっており、食品安全の向上およびお客様からの信頼の向上に向けて、さらなる取り組みが求められています。その一環として、この度、食品安全システムに関する国際認証規格である「FSSC22000」の認証を取得しました。今回の認証取得により、お客様に当社商品を安全・安心にご利用いただくとともに、今後も食品安全・品質保証レベル向上に取り組んでいきます。

協和発酵バイオは、グローバルにヘルスサイエンスをリードする、最先端の技術と大胆な発想で、食から医にわたる領域にイノベーションを創出します。